

せとうち防災リーダー フォローアップ研修

事例報告②:大土井自治会自主防災会

令和6年12月18日(水) 中央公民館 多目的ホール





- これまでの取り組み
- 課題
- 防災リーダーとしての思い



これまでの取り組み

大土井地区について



- ・邑久町玉津地区の西端に位置
- ・43世帯 人口91人 高齢化率44.0%（令和6年12月時点）
- ・地域のハザードは、地震（最大震度6弱）、液状化、L2水害、土砂災害（急傾斜特別警戒区域有り）
- ・令和6年6月に「大土井自治会自主防災会」として市に承認される
- ・防災会は自治会役員（1～2年の輪番）+防災リーダー4名で運営

自主防災会の立ち上げ(再始動まで)



- ・平成2年、縁あって大土井へ移住。生まれは愛知
- ・平成5年の阪神淡路大震災では、当時の町おこしグループで物資輸送などで支援
- ・地区では10年ほど前に自主防災会設立の準備が整いつつあったが、実現せず停滞～コロナ禍に
- ・コロナ禍では地区内、地域内の人と
　　出会い行事はほとんど停止



自主防災会の立ち上げ(再始動まで)



- 令和4年度に地区内で独居の方が亡くなって発見される（2件）

二度とこんなことが起こってほしくない
でもどうしたらいいのか…



自主防災会の立ち上げ(再始動まで)



- ・令和5年度、輪番で行政委員（自治会長）になる

二度とあんな悲しいことが起こらないように、
地区のみんなが一つになって何かに取り組めば
良いのでは！

A background image shows a group of people gathered around a map of a residential area, looking at it and discussing something. In the foreground, there is a large thought bubble containing the text above.

…でも、何をすれば良い？

自主防災会の立ち上げ(再始動まで)



- 令和5年 = 関東大震災から100年
メディアで様々に取り上げられ、関心を呼ぶ

止まっている防災会を
立ち上げたら良いのでは？！

- 自治会の役員会で提案したところ、震災百年の
番組などをみんな見ていて賛同が得られた

自主防災会の立ち上げ

おはなしきい
防災出前講座のお知らせ



みんなでつくる
災害に負けない大土井のつくりかた



令和5年6月10日(土) 午後7時~8時
大土井公会堂にて お話:市危機管理課職員
申込不要 途中入場・退場もご自由に
主催 大土井自治会 問合せ 080-2913-7596 松川

R5	6/10	<p>防災出前講座開催 『みんなでつくる 災害に負けない 大土井のつくりかた』 講師:危機管理課 参加11人</p>
	7/2	<p>クリーン作戦 地区のハザードマップ（仮）と安心米を 参加者に配布 参加24人</p>
	9/3	<p>自治会役員会で防災会設立承認</p>
R6	4/1	<p>自治会総会で防災会設立承認</p>
	6/5	<p>市に自主防災組織認定申請書提出、認定</p>

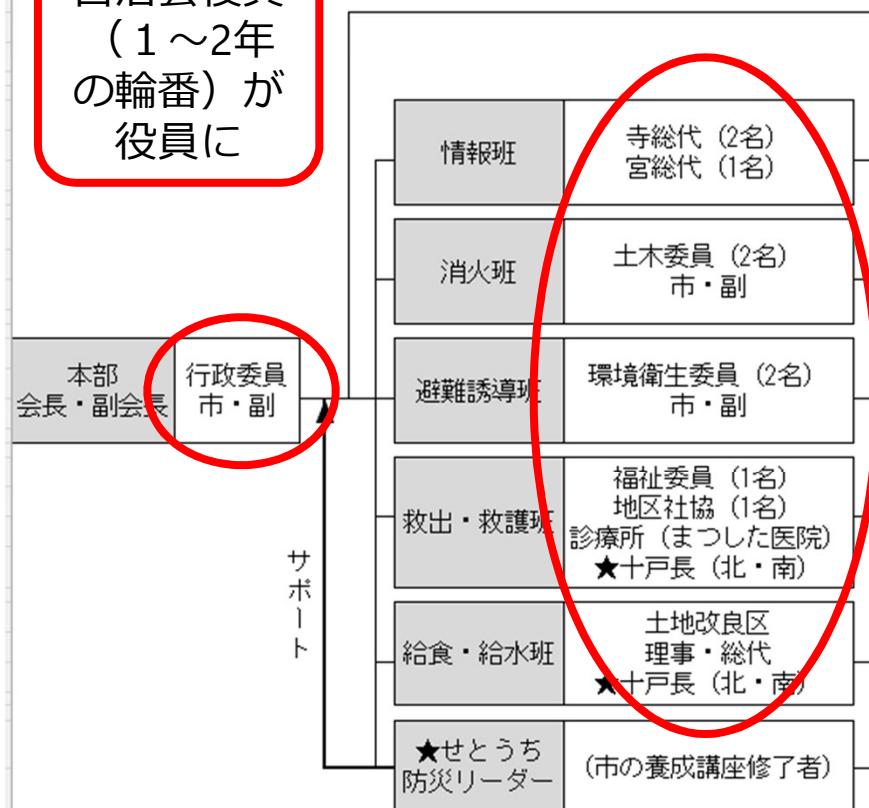
防災リーダー
研修受講



大土井自治会自主防災会 組織編成図

R6(2024). 7月

自治会役員
(1~2年
の輪番)が
役員に



平常時の活動	非常時の活動
<ul style="list-style-type: none">年間防災計画 規約の作成および、組織の役割分担の明確化公的防災機関との連携の確保	<ul style="list-style-type: none">役員の招集と役割分担の確認各班の活動の総括
<ul style="list-style-type: none">災害啓発活動防災講習会の開催防災マップの作成	<ul style="list-style-type: none">被害情報、救援情報の収集と伝達防災機関との連絡
<ul style="list-style-type: none">出火防止の啓発消火訓練(バケツリレー等)消火用水、常設消火器等の点検・確認	<ul style="list-style-type: none">初期消火活動消防機関に協力
<ul style="list-style-type: none">避難訓練一時集合場所、避難場所への経路の確認危険個所の把握	<ul style="list-style-type: none">避難場所、経路の安全確認住民を避難場所へ誘導住民の安否確認
<ul style="list-style-type: none">救出、救護訓練(応急手当法)要援護者の確認応急医薬品の備蓄	<ul style="list-style-type: none">負傷者の救出・救護・応急処置要援護者の安全確認医療機関への連絡
<ul style="list-style-type: none">給食、給水訓練非常食などの家庭備蓄等への呼びかけ	<ul style="list-style-type: none">食糧、飲料水の調達と炊出し救援物資の受領、分配
<ul style="list-style-type: none">住民の防災意識を高めることに努める	<ul style="list-style-type: none">率先して消火、救助、避難誘導、安否確認などを進める

★十戸長(北・南)、せとうち防災リーダーは令和6年7月の会合で追加が承認された。

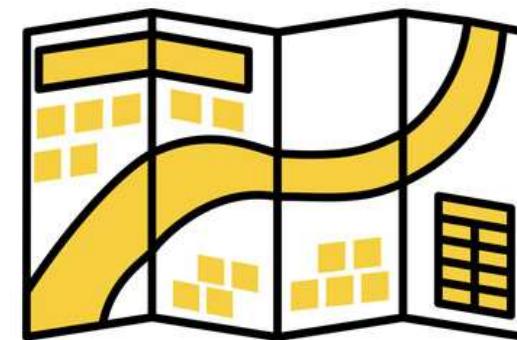


今年度の取り組み

- 7/14 玉津地区防災訓練へ参加（会長、防災リーダー）
- LINEグループ『防災大土井』開始（現在12名）
- 地区防災マップづくり（4号事業を申請）
- 防災資機材整備（2号事業を申請予定）
- 避難時要配慮者の把握のための情報収集（アンケート）
- 月例会合（役員のみの会合 → 『ぼうさいカフェ』）
- 広報紙作成（回覧 → 全戸配布）



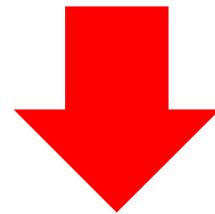
防災マップづくり





防災マップづくり

- ・南海トラフ地震に強い危機感を持つ防災リーダーが提案
- ・みんなで地区内を歩いてみて、危険個所・避難場所になりそうなところをチェックし、マップにまとめ、印刷物にして各家庭に配布しよう



『屋外スピーカー放送体験』『ガス発電機操作体験』
と合わせて『**防災訓練**』として日曜日に実施

事前準備



ガス発電機



災害停電時にいち
早く灯りをつけて
安心・安全を確保

屋外スピーカー

いざ！というとき
誰でも使えるように
放送の仕方を確認

マップの用意



防災マップづくりを含む第1回防災訓練



令和6年10月20日（日）9:30～お昼

- ①瀬戸内市防災アプリの紹介



- ②屋外スピーカー放送体験、ガス発電機操作体験
- ③防災マップづくり

全員で4エリアに分かれて歩き危険個所等を
チェック

その後役員を中心に地図にまとめる（継続中）

18名参加

屋外スピーカー放送体験



ガス発電機操作体験



は防災リーダー

防災まち歩き

ふりかえりー 良かったこと



- ・強い思いを持ったリーダーが先頭に立って企画から実施まで関わってくれた
- ・思ったより多くの人が参加してくれた。役員以外の人、女性や小学生も参加してくれた
- ・屋外スピーカー放送、ガス発電機操作ともみんなが積極的に体験してくれた
- ・グループに分かれてまち歩きをしながら、話がはずんだ。共通の思い出は懐かしく、知らなかつた話は新鮮だった

みんなが集まる場がもてた

ふりかえり – むずかしかったこと



- ・開催までのスケジュールがタイトで、周知が十分にできなかった。申請や準備物の購入もギリギリだった
- ・まち歩きの前に、手順や役割を説明したがうまく伝わらなかった部分があった
- ・歩いた後、役員を中心にマップにまとめたがまだ継続中



ぼうさいカフェ(防災会会合) と 防災だより(広報紙)



大土井防災だより 第7号
令和4年10月30日 大土井地区防災会会合

『ぼうさいカフェ』(大土井自治会自主防災会会合)の第3回が、10月5日に開かれました。4人の参加がありました。

また、20日(日)には初の防災訓練を行い、18人の参加がありました。機器の操作を体验したり、グループに分かれて「防災まち歩き」をして危険な箇所をチェックしたりしました。

見学した内容をマップにまとめ印刷して(市の助成)、全戸に配布する予定です。

皆様ご協力ありがとうございました。

次回『ぼうさいカフェ』は
11月2日(土)夜7時 公会堂にて(無料・飲み物つき)

大土井地区の方はどなたでもご参加下さい
みんなでつくろう! 災害に負けない大土井!

防災会会合『ぼうさいカフェ』



- ・毎月**第1土曜日夜**を自主防災会の定例会合に
- ・2回目からは役員だけでなく**住民だれでも参加**できることに
- ・飲み物つき（無料）の『ぼうさいカフェ』



（第1回）



広報紙『大土井防災だより』



- 令和5年の防災出前講座後に第1号を発行
以降会合・イベントごとに
発行（現在第7号）
- 発行者：自治会
→ 設立後は自主防災会
- 当初は回覧、第6号より全
戸に配布

大土井防災だより 第1号
令和5年6月23日
大土井自治会



6月10日（土）夜、公会堂で防災出前講座を開催しました。市危機管理課の職員さんの45分間のお話のあと、皆で感想や意見を出し合いました。

↑11人の参加がありました

大土井自治会では明日にも起りうる災害に備えた『自主防災会』の設立にむけて準備中です。

私が、我が家ができること（お話しより）

- ①情報を入手できるようにしておく 
- ②逃げるときのことを考えておく 
- ③家具が倒れないようにしておく 
- ④非常持出品を準備する 



みんなでつくろう！災害に負けない大土井！

（第1号）

21



工夫しているところ

ぼうさいカフェ（防災会会合）		防災だより（広報紙）
日時 など	毎月第1土曜日夜 公会堂 飲み物無料	随時（イベントの 後）
周知	チラシを地区内3か所に 掲示	全戸に配布
紙面	カラーイラスト 文字は最小限	大きめの文字 短くやさしい文章 写真・イラスト
紙面作成 ツール	Canva（キャンバ） (無料サイト)	Word（文書作成ソフ ト）

みんなが参加できて、みんなが知っている防災会をめざす

むずかしいところ



- ぼうさいカフェ参加者数の伸び悩み



なぜぼうさいカフェに人が集まらない？



- ・「**自主防災会**」 = 「やりたい人だけが勝手にやる活動」と思われている？
- ・住民みんなの会だと認識されていないのでは？
- ・名前を変えた方がよいのかも？？

最初は少人数でも、続けよりやええんじゃ
続けよるうちにおおぜいになつたらそれで
ええんじゃ あせらんでも (^^)



課題



継続中の取り組み

- ・防災マップ作成・防災資機材整備申請準備
役員で継続中
- ・避難時要配慮者の把握のための情報収集
10月に十戸長を通じて各戸にアンケートを配布
回収・集計中
- ・避難場所・避難所の確保
大土井正八幡宮を届出避難所にする方向で検討中
- ・資機材保管場所の確保
住民に協力を依頼し、倉庫の提供の内諾



防災リーダーとしての思い

防災リーダーとしての思い



- ・もともと地区内の交流は盛ん、週1回の『はつらつ体操』はコロナ禍も乗り越えて6年目
- ・防災会がみんなが集うきっかけになつたらうれしい
- ・令和5年度に市の防災リーダー研修を受講し、自身の防災意識が高まった
- ・防災意識の高い人、地区のようすによく目を配る人、パソコンが得意な人など多様な防災リーダーの仲間に助けられている
- ・ひとりで亡くなる人がもうないように、災害が起こってもみんなで助かるように、防災会が「みんなの防災会」になってほしい

